

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	知能システム特論		
英文授業科目名	Topics on Intelligent Systems		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	内海 彰		
居室	西5 - 703		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
人間の知は世の中に存在する最も複雑でかつ魅力的な知能システムであるとの認識に立ち、その性質や機能、および成り立ちなどに関するさまざまな分野の研究について横断的に講義することによって、人間知に関する科学である認知科学への理解を深めることを目標とする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし。

<b>【教科書等】</b>
特になし。必要に応じて資料を配布する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
人間の知に関わる最も本質的なシステムである言語に関する話題を中心に、  以下に示す主要な話題に沿って講義する。

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

1. 知能とは何か（認知科学の基盤）
2. 言語的知能とその諸理論
3. 関連性理論の展開
4. 言外の意味のコミュニケーション
5. 心の理論と社会的知能
6. 知能・言語の起源と進化

授業の進め方については、前半を講義、後半を受講者による関連論文等の  
プレゼンテーションとする。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業中に行うプレゼンテーションと学期末のレポートにより評価する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、できる限り電子メールで事前に連絡すること。

### 【学生へのメッセージ】

人間の知やことばはだれしも身近な存在である。

前提とする知識は必要ないので、人間の知やことばに興味を持つ学生の受講を歓迎する。

この講義を通じて人間の知に関する研究の学際性、面白さや難しさを実感してもらいたい。

### 【その他】